



新春の催し

新春ジャンボかるた大会

市内の名所・旧跡をうつらした「海老名郷土かるた」のジャンボ判を取り合う「新春ジャンボかるた大会」を開催します。

今年もかるた取りのほか、青少年指導員の協力で紙飛行機作りやこま回しを行います。当日は、景品なども用意しています。

▽日時 1月15日(土) 9時～12時ごろ

▽会場 海老名小学校 校庭・体育館

▽対象・定員 原則小学生と未就学児(保護者同伴・先着200人) 上履き



▽主催 市教育委員会・子ども育成連絡協議会  
▽お問い合わせ 1月4日(火) 11日(日)に電話または直接、社会教育課(☎235・4925)へ。

新春はやしきたき初め大会

市内17地区のまつりばやしの保存団体が一堂に会し、各地区の特色ある

笛や太鼓を威勢よく演奏します。また、海老名市地域婦人団体連絡協議会の華やかな「大黒舞」の披露もあります。

▽日時 1月30日(土) 10時～15時30分

▽会場 総合福祉会館(入場無料)

▽主催 海老名市はやし保存連絡協議会・市教育委員会

▽お問い合わせ 社会教育課(☎235・4925)。



フォトビックス



海老名の農産物をPR

～えびな花と野菜のフェスティバル～

12月11日、海老名中央公園で「えびな花と野菜のフェスティバル」が行われました。農家の皆さんが自慢の野菜や花を持ち寄り、地産地消推進運動のPRをしながら販売。満開のシクラメンの鉢に足を止める人、目当ての野菜購入に並び人など、公園を訪れる人たちの関心をひいていました。

考えよう!人権のこと

～12月4～10日は人権週間～

人権尊重の意識を高めてもらおうと定められた人権週間に合わせ、12月9日、海老名駅東口の自由通路で街頭啓発キャンペーンを行いました。内野市長や人権擁護委員のみなさん、前髪と胸の文字で「人権」を表現した「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」も駆けつけ、通り行く人に思いやりの心呼びかけました。



「地球のステージ」

～市平和のつどい2010～  
医療支援の医師、5回目のコンサート

12月12日、文化会館で平和のつどい2010「地球のステージ」を開催しました。ことしで5回目となる今回も、世界の貧困・紛争地で医療支援活動をしている医師・桑山紀彦氏が、オリジナル曲や映像で出会った人たちの表情や暮らしを伝え、決して当たり前ではない「平和のありがたさ」を語るコンサートステージでした。

市制施行の時は、小学生で、下敷きをもらった記憶があります。あれから40年。住みやすく、元気のあるまち「えびな」に住ん

編集後記

でいて良かったと常々思っています。「40周年記念事業」は「広報えびな」でも毎月紹介してまいります。

(は)